

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	1年	学習グループ	A組(10人)	教科等名	国語
年間授業時数	70	使用教室	2B教室			使用教科書	くらしに役立つ国語(東洋館出版社)
曜日・校時 担当教員	火曜日	6時間目 (14:10~15:00)	MT	鍵本ひかる	ST		
	木曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	鍵本ひかる	ST		
ねらい	(1) 相手や目的、意図に応じ、自分の考えを文章で書く力を高める。						
	(2) 目的や場面に応じ、話したり聞いたりする力を高める。						
	(3) 言語文化に関する関心を高める。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	・オリエンテーション ・自己紹介 ・漢字学習 ※通年で学習する	4	5	・授業の説明 ・自己紹介クイズを作る ・漢字の読み書き	・授業の進め方や学習内容について知る。 ・お互いについてよく知る。 ・日常生活で使用する漢字の読み書きを学習する。	・学習の決まりや授業の進め方など、ルールを最初に示す。 ・クイズの例を示し、見通しをもって学習できるようにする。	
	・文章読解	5 ・ 6	15	・説明文の読み取り ・物語の読み取り ・簡単な資料の読み取り	・文章を正しく読み取り、必要な情報を得ることができるようにする。 ・読み取ったことについて感想を書いたり話したりできる。	・短い文章の読み取りから学習を始め、苦手意識をなくす。 ・段落や場面ごとに読解を進め、苦手意識をなくす。 ・音読や書き写しなど様々な方法で文章読解に取り組む。	
	・本に親しもう	7	4	・図書室の利用 ・読書活動	・図書室の適切な利用方法を知り、積極的な利用につなげる。 ・読書の楽しさを知り、余暇活動に活かす。	・実際に図書室で本を借りたり読んだりする。 ・好きな本を選び、楽しく本を読めるようにする。	
2 学期	・好きな本を紹介しよう	9	8	・読書活動 ・本のPOP作成	・本のPOPについて知り、キャッチコピーを考えられる。 ・本の良さを伝えられるようなPOPを作成する。	・校内POPコンテストに出品することを伝え、見る人を意識して学習に取り組めるようにする。	
	・新聞を作ろう	10 ・ 11	16	・調べ学習 ・新聞記事作成 ・発表	・自分の興味のあることについて調べ、適切に情報収集を行う。 ・読み手を意識した文章の書き方やレイアウトを考え、表現の楽しさを知る。 ・完成した新聞を見合ったり読み合ったりして、学び合う。	・先輩たちの作品を見ることで、見通しをもって学習に取り組めるようにする。 ・調べ学習にはタブレット端末を使用する。 ・全学年で取り組み、掲示をすることで学年を超えた学び合いにつなげる。 ・足立フェスタで展示することを伝え、様々な読み手を意識できるようにする。	
	・伝統的な言語文化	12	4	・新年の抱負を決める ・書初め練習	・今年一年を振り返り、新年の抱負となる漢字一文字を決める。 ・筆の使い方や習字セットの片付け方などを知る。	・手本を示して練習を重ねることで、書初めに向けて前向きに学習に取り組めるようにする。	
3 学期	・伝統的な言語文化	1 ・ 2	12	・書初め ・百人一首	・新年の抱負を毛筆で表すことができる。 ・百人一首及び歴史的仮名遣いについて知る。 ・百人一首の散らし取りのルールを守って学習に取り組むことができる。	・全学年で取り組み、掲示をすることで学年を超えた学び合いにつなげる。 ・友人と百人一首を楽しむことで、和歌に親しみをもてるようにする。	
	・一年生の振り返り ・一年間のまとめ	3	6	・一年間の学習の振り返り ・学習のまとめ	・一年生の思い出を振り返り、まとめることで表現の楽しさを知る。 ・一年間の学習を振り返り、次年度の学習につなげる。	・友人と話しながら一年間を振り返り、できるようになったこと互いに認め合う。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	1年	学習グループ	B組(10人)	教科等名	国語
年間授業時数	70	使用教室	2B教室			使用教科書	くらしに役立つ国語(東洋館出版社)
曜日・校時 担当教員	火曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	鍵本ひかる	ST		
	木曜日	6時間目 (14:10~15:00)	MT	鍵本ひかる	ST		
ねらい	(1) 相手や目的、意図に応じ、自分の考えを文章で書く力を高める。						
	(2) 目的や場面に応じ、話したり聞いたりする力を高める。						
	(3) 言語文化に関する関心を高める。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学 期	・オリエンテーション ・自己紹介 ・漢字学習 ※通年で学習する	4	5	・授業の説明 ・自己紹介クイズを作る ・漢字の読み書き	・授業の進め方や学習内容について知る。 ・お互いについてよく知る。 ・日常生活で使用する漢字の読み書きを学習する。	・学習の決まりや授業の進め方など、ルールを最初に示す。 ・クイズの例を示し、見通しをもって学習できるようにする。	
	・文章読解	5 ・ 6	15	・説明文の読み取り ・物語の読み取り ・簡単な資料の読み取り	・文章を正しく読み取り、必要な情報を得ることができるようにする。 ・読み取ったことについて感想を書いたり話したりできる。	・短い文章の読み取りから学習を始め、苦手意識をなくす。 ・段落や場面ごとに読解を進め、苦手意識をなくす。 ・音読や書き写しなど様々な方法で文章読解に取り組む。	
	・本に親しもう	7	4	・図書室の利用 ・読書活動	・図書室の適切な利用方法を知り、積極的な利用につなげる。 ・読書の楽しさを知り、余暇活動に活かす。	・実際に図書室で本を借りたり読んだりする。 ・好きな本を選び、楽しく本を読めるようにする。	
2 学 期	・好きな本を紹介しよう	9	8	・読書活動 ・本のPOP作成	・本のPOPについて知り、キャッチコピーを考えられる。 ・本の良さを伝えられるようなPOPを作成する。	・校内POPコンテストに出品することを伝え、見る人を意識して学習に取り組めるようにする。	
	・新聞を作ろう	10 ・ 11	16	・調べ学習 ・新聞記事作成 ・発表	・自分の興味のあることについて調べ、適切に情報収集を行う。 ・読み手を意識した文章の書き方やレイアウトを考え、表現の楽しさを知る。 ・完成した新聞を見合ったり読み合ったりして、学び合う。	・先輩たちの作品を見ることで、見通しをもって学習に取り組めるようにする。 ・調べ学習にはタブレット端末を使用する。 ・全学年で取り組み、掲示をすることで学年を超えた学び合いにつなげる。 ・足立フェスタで展示することを伝え、様々な読み手を意識できるようにする。	
	・伝統的な言語文化	12	4	・新年の抱負を決める ・書初め練習	・今年一年を振り返り、新年の抱負となる漢字一文字を決める。 ・筆の使い方や習字セットの片付け方などを知る。	・手本を示して練習を重ねることで、書初めに向けて前向きに学習に取り組めるようにする。	
3 学 期	・伝統的な言語文化	1 ・ 2	12	・書初め ・百人一首	・新年の抱負を毛筆で表すことができる。 ・百人一首及び歴史的仮名遣いについて知る。 ・百人一首の散らし取りのルールを守って学習に取り組むことができる。	・全学年で取り組み、掲示をすることで学年を超えた学び合いにつなげる。 ・友人と百人一首を楽しむことで、和歌に親しみをもてるようにする。	
	・一年生の振り返り ・一年間のまとめ	3	6	・一年間の学習の振り返り ・学習のまとめ	・一年生の思い出を振り返り、まとめることで表現の楽しさを知る。 ・一年間の学習を振り返り、次年度の学習につなげる。	・友人と話しながら一年間を振り返り、できるようになったこと互いに認め合う。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	2年	学習グループ	A組(10人)	教科等名	国語
年間授業時数	70	使用教室	2B教室	使用教科書	くらしに役立つ国語(東洋館出版社)		
曜日・校時 担当教員	水曜日	3時間目 (10:35~11:25)	MT	鍵本ひかる	ST		
	金曜日	4時間目 (11:30~12:20)	MT	鍵本ひかる	ST		
ねらい	(1) 相手や目的、意図に応じ、文章を的確に読み取る力を育てる。						
	(2) 目的や場面に応じ、適切に話をしたり聞いたりする力を育てる。						
	(3) 言語文化に対する関心を高め、ものの見方や考え方を広げる。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	・自己紹介をしよう ・漢字学習 ※通年で学習する	4	5	・自己紹介 ・漢字の読み書き	・自分の好きなことから自分を表す漢字を選ぶことができる。 ・日常生活に必要な漢字の読み書きを学習する。	・趣味や特技を書き出し、その中から漢字を選ぶようにする。 ・作品を掲示することで、学習に前向きに取り組めるようにする。	
	・文章読解	5 ・ 6	14	・詩の読み取り ・説明文の読み取り ・物語の読み取り ・簡単な資料の読み取り	・文章を正しく読み取り、必要な情報を得ることができるようにする。 ・読み取ったことについて感想を書いたり話したりできる。	・短い文章の読み取りから学習を始め、苦手意識をなくす。 ・音読や書き写しなど様々な方法で文章読解に取り組む。	
	・本に親しもう	7	4	・図書室の利用 ・読書活動	・図書室の適切な利用方法を知り、積極的な利用につなげる。 ・読書の楽しさを知り、余暇活動に活かす。	・実際に図書室で本を借りたり読んだりする。 ・好きな本を選び、楽しく本を読めるようにする。	
2 学期	・好きな本を紹介しよう	9	8	・読書活動 ・本のPOP作成	・キャッチコピーを考え、本の良さを伝えられるようなPOPを作成する。	・校内POPコンテストに出品することを伝え、見る人を意識して学習に取り組めるようにする。	
	・新聞を作ろう	10 ・ 11	16	・調べ学習 ・新聞記事作成 ・発表	・自分の興味のあることについて調べ、適切に情報収集を行う。 ・読み手を意識した文章の書き方やレイアウトを考え、表現の楽しさを知る。 ・完成した新聞を見合ったり読み合ったりして、学び合う。	・調べ学習にはタブレット端末を使用する。 ・全学年で取り組み、掲示をすることで学年を超えた学び合いにつなげる。 ・足立フェスタで展示することを伝え、様々な読み手を意識して学習に取り組めるようにする。	
	・伝統的な言語文化	12	4	・新年の抱負を決める ・書初め練習	・今年一年を振り返り、新年の抱負となる漢字一文字を決める。 ・筆の使い方や習字セットの片付け方などを知る。	・手本を示して練習を重ねることで、書初めに向けて前向きに学習に取り組めるようにする。	
3 学期	・伝統的な言語文化 ・足立フェスタに向けて	1	6	・書初め ・セリフ練習	・新年の抱負を毛筆で表すことができる。 ・文化祭での役割を理解する。	・全学年で取り組み、掲示をすることで学年を超えた学び合いにつなげる。 ・セリフ練習を繰り返し、自信をもって本番に臨めるようにする。	
	・伝統的な言語文化	2	7	・百人一首	・歴史的仮名遣いを知る。 ・百人一首の散らし取りのルールを守って学習に取り組むことができる。	・友人と百人一首を楽しむことで、和歌に親しみをもてるようにする。	
	・二年生の振り返り ・一年間のまとめ	3	6	・一年間の学習の振り返り ・学習のまとめ	・二年生の思い出を振り返り、まとめることで表現の楽しさを知る。 ・一年間の学習を振り返り、次年度の学習につなげる。	・友人と話しながら一年間を振り返り、できるようになったこと互いに認め合う。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	2年	学習グループ	B組(10人)	教科等名	国語
年間授業時数	70	使用教室	2B教室			使用教科書	くらしに役立つ国語(東洋館出版社)
曜日・校時 担当教員	水曜日	4時間目 (11:30~12:20)	MT	鍵本ひかる	ST		
	金曜日	3時間目 (10:35~11:25)	MT	鍵本ひかる	ST		
ねらい	(1) 相手や目的、意図に応じ、文章を的確に読み取る力を育てる。						
	(2) 目的や場面に応じ、適切に話をしたり聞いたりする力を育てる。						
	(3) 言語文化に対する関心を高め、ものの見方や考え方を広げる。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	・自己紹介をしよう ・漢字学習 ※通年で学習する	4	5	・自己紹介 ・漢字の読み書き	・自分の好きなことから自分を表す漢字を選ぶことができる。 ・日常生活に必要な漢字の読み書きを学習する。	・趣味や特技を書き出し、その中から漢字を選ぶようにする。 ・作品を掲示することで、学習に前向きに取り組めるようにする。	
	・文章読解	5 ・ 6	14	・詩の読み取り ・説明文の読み取り ・物語の読み取り ・簡単な資料の読み取り	・文章を正しく読み取り、必要な情報を得ることができるようにする。 ・読み取ったことについて感想を書いたり話したりできる。	・短い文章の読み取りから学習を始め、苦手意識をなくす。 ・音読や書き写しなど様々な方法で文章読解に取り組む。	
	・本に親しもう	7	4	・図書室の利用 ・読書活動	・図書室の適切な利用方法を知り、積極的な利用につなげる。 ・読書の楽しさを知り、余暇活動に活かす。	・実際に図書室で本を借りたり読んだりする。 ・好きな本を選び、楽しく本を読めるようにする。	
2 学期	・好きな本を紹介しよう	9	8	・読書活動 ・本のPOP作成	・キャッチコピーを考え、本の良さを伝えられるようなPOPを作成する。	・校内POPコンテストに出品することを伝え、見る人を意識して学習に取り組めるようにする。	
	・新聞を作ろう	10 ・ 11	16	・調べ学習 ・新聞記事作成 ・発表	・自分の興味のあることについて調べ、適切に情報収集を行う。 ・読み手を意識した文章の書き方やレイアウトを考え、表現の楽しさを知る。 ・完成した新聞を見合ったり読み合ったりして、学び合う。	・調べ学習にはタブレット端末を使用する。 ・全学年で取り組み、掲示をすることで学年を超えた学び合いにつなげる。 ・足立フェスタで展示することを伝え、様々な読み手を意識して学習に取り組めるようにする。	
	・伝統的な言語文化	12	4	・新年の抱負を決める ・書初め練習	・今年一年を振り返り、新年の抱負となる漢字一文字を決める。 ・筆の使い方や習字セットの片付け方などを知る。	・手本を示して練習を重ねることで、書初めに向けて前向きに学習に取り組めるようにする。	
3 学期	・伝統的な言語文化 ・足立フェスタに向けて	1	6	・書初め ・セリフ練習	・新年の抱負を毛筆で表すことができる。 ・文化祭での役割を理解する。	・全学年で取り組み、掲示をすることで学年を超えた学び合いにつなげる。 ・セリフ練習を繰り返し、自信をもって本番に臨めるようにする。	
	・伝統的な言語文化	2	7	・百人一首	・歴史的仮名遣いを知る。 ・百人一首の散らし取りのルールを守って学習に取り組むことができる。	・友人と百人一首を楽しむことで、和歌に親しみをもてるようにする。	
	・二年生の振り返り ・一年間のまとめ	3	6	・一年間の学習の振り返り ・学習のまとめ	・二年生の思い出を振り返り、まとめることで表現の楽しさを知る。 ・一年間の学習を振り返り、次年度の学習につなげる。	・友人と話しながら一年間を振り返り、できるようになったこと互いに認め合う。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	3年	学習グループ	A組(10人)	教科等名	国語
年間授業時数	70	使用教室	2B教室	使用教科書	くらしに役立つ国語(東洋館出版社)		
曜日・校時 担当教員	月曜日	4時間目 (11:30~12:20)	MT	鍵本ひかる	ST		
	火曜日	4時間目 (11:30~12:20)	MT		ST		
ねらい	(1) 目的や意図に応じ、様々な文章を読んだり読書に親しんだりして、自分の考えを豊かにする。						
	(2) 相手や目的、場面に応じて、適切に話したり聞いたりする力を育てる、						
	(3) 言語文化に対する関心を深め、ものの見方や考え方を深める。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	・インタビューをしよう ・漢字学習 ※通年で学習する	4	5	・質問作成 ・インタビュー ・漢字の読み書き	・質問を考え、友人にインタビューをすることができる。 ・日常生活に必要な漢字の読み書きができる。	・質問が思いつかない生徒には、質問リストの中から選択できるようにする。 ・相手が不快に思うような内容にならないよう徹底する。	
	・敬語	5	8	・敬語の種類 ・実習に関する言葉 ・敬語を用いたロールプレイ	・現場実習や卒業後に役立つ敬語を学ぶ。 ・敬語への具体的なイメージをもつ。	・利用頻度の高い敬語を扱い、実生活に結びつくようにする。 ・ロールプレイは現場実習を想定した場面を設定し、友人同士で学び合う。	
	・文章読解	6	8	・説明文の読み取り ・物語の読み取り	・文章を正しく読み取り、必要な情報を得ることができるようにする。 ・読み取ったことについて感想を書いたり話したりできる。	・段落や場面ごとに読解を進め、苦手意識をなくす。 ・音読や書き写しなど様々な方法で文章読解に取り組む。	
	・本に親しもう	7	4	・図書室の利用 ・読書活動	・図書室の適切な利用方法を知り、積極的な利用につなげる。 ・読書の楽しさを知り、余暇活動に活かす。	・実際に図書室で本を借りたり読んだりする。 ・好きな本を選び、楽しく本を読めるようにする。	
2 学期	・好きな本を紹介しよう	9	8	・読書活動 ・本のPOP作成	・キャッチコピーを考え、本の良さを伝えられるようなPOPを作成する。	・校内POPコンテストに出品することを伝え、見る人を意識して学習に取り組めるようにする。	
	・新聞を作ろう	10 ・ 11	16	・調べ学習 ・新聞記事作成 ・発表	・自分の興味のあることについて調べ、適切に情報収集を行う。 ・読み手を意識した文章の書き方やレイアウトを考え、表現の楽しさを知る。 ・完成した新聞を見合ったり読み合ったりして、学び合う。	・調べ学習にはタブレット端末を使用する。 ・全学年で取り組み、掲示をすることで学年を超えた学び合いにつなげる。 ・足立フェスタで展示することを伝え、様々な読み手を意識して学習に取り組めるようにする。	
	・伝統的な言語文化	12	4	・新年の抱負を決める ・書初め練習	・今年一年を振り返り、新年の抱負となる漢字一文字を決める。 ・筆の使い方や習字セットの片付け方などを知る。	・手本を示して練習を重ねることで、書初めに向けて前向きに学習に取り組めるようにする。	
3 学期	・伝統的な言語文化 ・足立フェスタに向けて	1	6	・書初め ・セリフ練習	・新年の抱負を毛筆で表すことができる。 ・文化祭での役割を理解する。	・全学年で取り組み、掲示をすることで学年を超えた学び合いにつなげる。 ・セリフ練習を繰り返し、自信をもって本番に臨めるようにする。	
	・卒業文集を作ろう	2 ・ 3	12	・作文 ・作文の発表 ・学習のまとめ	・3年間を振り返り、印象的な出来事作文にまとめる。 ・3年間の学習を振り返り、新生活につなげる。	・作文を卒業文集として製本し、配布をすることで思い出の一つにする。 ・できるようになったことを互いに認め合い、自己肯定感を高める。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 職能開発科	学年	3年	学習グループ	B組(10人)	教科等名	国語
年間授業時数	70	使用教室	2B教室		使用教科書	くらしに役立つ国語(東洋館出版社)	
曜日・校時 担当教員	月曜日	3時間目 (10:35~11:25)	MT	鍵本ひかる	ST		
	火曜日	3時間目 (10:35~11:25)	MT		ST		
ねらい	(1) 目的や意図に応じ、様々な文章を読んだり読書に親しんだりして、自分の考えを豊かにする。						
	(2) 相手や目的、場面に応じて、適切に話したり聞いたりする力を育てる、						
	(3) 言語文化に対する関心を深め、ものの見方や考え方を深める。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	・インタビューをしよう ・漢字学習 ※通年で学習する	4	5	・質問作成 ・インタビュー ・漢字の読み書き	・質問を考え、友人にインタビューをすることができる。 ・日常生活に必要な漢字の読み書きができる。	・質問が思いつかない生徒には、質問リストの中から選択できるようにする。 ・相手が不快に思うような内容にならないよう徹底する。	
	・敬語	5	8	・敬語の種類 ・実習に関する言葉 ・敬語を用いたロールプレイ	・現場実習や卒業後に役立つ敬語を学ぶ。 ・敬語への具体的なイメージをもつ。	・利用頻度の高い敬語を扱い、実生活に結びつくようにする。 ・ロールプレイは現場実習を想定した場面を設定し、友人同士で学び合う。	
	・文章読解	6	8	・説明文の読み取り ・物語の読み取り	・文章を正しく読み取り、必要な情報を得ることができるようにする。 ・読み取ったことについて感想を書いたり話したりできる。	・段落や場面ごとに読解を進め、苦手意識をなくす。 ・音読や書き写しなど様々な方法で文章読解に取り組む。	
	・本に親しもう	7	4	・図書室の利用 ・読書活動	・図書室の適切な利用方法を知り、積極的な利用につなげる。 ・読書の楽しさを知り、余暇活動に活かす。	・実際に図書室で本を借りたり読んだりする。 ・好きな本を選び、楽しく本を読めるようにする。	
2 学期	・好きな本を紹介しよう	9	8	・読書活動 ・本のPOP作成	・キャッチコピーを考え、本の良さを伝えられるようなPOPを作成する。	・校内POPコンテストに出品することを伝え、見る人を意識して学習に取り組めるようにする。	
	・新聞を作ろう	10 ・ 11	16	・調べ学習 ・新聞記事作成 ・発表	・自分の興味のあることについて調べ、適切に情報収集を行う。 ・読み手を意識した文章の書き方やレイアウトを考え、表現の楽しさを知る。 ・完成した新聞を見合ったり読み合ったりして、学び合う。	・調べ学習にはタブレット端末を使用する。 ・全学年で取り組み、掲示をすることで学年を超えた学び合いにつなげる。 ・足立フェスタで展示することを伝え、様々な読み手を意識して学習に取り組めるようにする。	
	・伝統的な言語文化	12	4	・新年の抱負を決める ・書初め練習	・今年一年を振り返り、新年の抱負となる漢字一文字を決める。 ・筆の使い方や習字セットの片付け方などを知る。	・手本を示して練習を重ねることで、書初めに向けて前向きに学習に取り組めるようにする。	
3 学期	・伝統的な言語文化 ・足立フェスタに向けて	1	6	・書初め ・セリフ練習	・新年の抱負を毛筆で表すことができる。 ・文化祭での役割を理解する。	・全学年で取り組み、掲示をすることで学年を超えた学び合いにつなげる。 ・セリフ練習を繰り返し、自信をもって本番に臨めるようにする。	
	・卒業文集を作ろう	2 ・ 3	12	・作文 ・作文の発表 ・学習のまとめ	・3年間を振り返り、印象的な出来事作文にまとめる。 ・3年間の学習を振り返り、新生活につなげる。	・作文を卒業文集として製本し、配布をすることで思い出の一つにする。 ・できるようになったことを互いに認め合い、自己肯定感を高める。	